



平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年11月5日

上場会社名 シノブフーズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2903 URL <http://www.shinobufoods.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 崇志  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 長尾 正史 (TEL) 06(6477)0113  
 管理本部副本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月5日 配当支払開始予定日 平成30年12月6日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	24,541	3.8	608	△5.3	618	△4.4	417	△4.1
30年3月期第2四半期	23,653	3.7	642	16.6	646	21.1	435	13.1

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 435百万円(△0.5%) 30年3月期第2四半期 437百万円(11.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	33.07	32.81
30年3月期第2四半期	34.18	33.61

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	24,802	11,810	47.2
30年3月期	21,264	11,528	53.8

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 11,710百万円 30年3月期 11,442百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
31年3月期	—	7.50			
31年3月期(予想)			—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	1.5	1,050	1.7	1,050	1.5	720	3.9	57.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	31年3月期2Q	13,900,000株	30年3月期	13,900,000株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	1,327,010株	30年3月期	1,240,410株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	31年3月期2Q	12,629,747株	30年3月期2Q	12,739,862株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続きましたが、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動や自然災害による経済への影響懸念など依然として先行き不透明な状況が続いております。また、中食業界で事業を展開する当社グループの経営環境は、消費に持ち直しの動きが見られるものの、エネルギー価格や労働コストの上昇などがあり、引き続き厳しい状況となりました。

こうした状況下、当社グループは中期経営計画（平成28年3月期～平成32年3月期）における4つの基本戦略、「継続的な売上成長」、「コスト競争力の強化」、「人材の育成」、「環境への取り組み」に基づき目標達成に向け取り組んでおります。

販売面では、商品開発において、チルド商品や惣菜、ラップおにぎりの開発をはじめ、専門家を招いた料理勉強会の開催などおかげで一品一品にこだわり、より美味しくするための取り組みを行いました。また、より多くのお客様に商品のコンセプトを知っていただくため、「フードストアソリューションズフェア2018」へ出展し、新規カテゴリーの商談や新規取引先の開拓など、販売力の強化に取り組みました。

生産面では、生産管理部門による品質管理担当者会議や、購買部による資材会議を継続して行い、課題と対策を共有することにより、安全・安心な商品の提供に取り組みました。

コスト面では、精米等の原材料価格の値上がりがありましたが、使用数量の多い鶏肉や豚肉等の調達方法を見直すことでコストの低減を図りました。また、人員不足に起因する労務コストの増加はありましたが、製品アイテムの集約や積極的な設備投資による省人化に取り組みました。

なお、7月の西日本豪雨では、広島工場（広島県尾道市）が断水により17日間操業を停止いたしました。7月25日より通常通り操業を開始しております。

この結果、自然災害による売上高の減少はあったものの、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高245億4千1百万円（前年同四半期比3.8%増）、営業利益6億8百万円（前年同四半期比5.3%減）、経常利益6億1千8百万円（前年同四半期比4.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億1千7百万円（前年同四半期比4.1%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び預金と有形固定資産の増加を主因に前連結会計年度末に比べ35億3千8百万円増加し、248億2百万円となりました。当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、長期借入金の増加を主因に前連結会計年度末に比べ32億5千5百万円増加し、129億9千2百万円となりました。当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益4億1千7百万円を計上する一方で、配当金の支払9千4百万円等により前連結会計年度末に比べ2億8千2百万円増加し、118億1千万円となりました。

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは12億9千4百万円の収入（前年同四半期比8千2百万円収入増）となりました。これは、主として税金等調整前四半期純利益6億1千1百万円、減価償却費5億3千6百万円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、26億5千2百万円の支出（前年同四半期比19億6千4百万円支出増）となりました。これは、主として有形固定資産の取得による支出26億3千3百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、28億1千4百万円の収入（前年同四半期比31億4千3百万円収入増）となりました。これは、主として借入れによる収入34億2百万円、借入金の返済による支出4億8百万円、自己株式の取得による支出7千9百万円、配当金の支払額9千4百万円によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、28億5千万円（前年同四半期比4億3千9百万円増）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、平成30年5月8日に発表しました決算短信の通期の連結業績予想から変更は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,392	2,850
売掛金	4,906	4,916
商品及び製品	22	22
原材料及び貯蔵品	230	231
その他	172	225
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	6,723	8,244
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,077	3,004
機械装置及び運搬具(純額)	2,782	2,802
土地	7,333	7,333
その他(純額)	608	2,691
有形固定資産合計	13,802	15,832
無形固定資産	96	83
投資その他の資産		
その他	654	653
貸倒引当金	△12	△10
投資その他の資産合計	642	643
固定資産合計	14,541	16,558
資産合計	21,264	24,802
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,552	3,738
1年内返済予定の長期借入金	689	1,023
未払金	1,880	1,988
未払法人税等	243	245
賞与引当金	264	221
その他	516	529
流動負債合計	7,146	7,746
固定負債		
長期借入金	2,310	4,970
退職給付に係る負債	190	186
その他	88	88
固定負債合計	2,589	5,245
負債合計	9,736	12,992

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,693	4,693
資本剰余金	3,253	3,253
利益剰余金	4,140	4,463
自己株式	△694	△765
株主資本合計	11,393	11,644
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48	64
退職給付に係る調整累計額	1	0
その他の包括利益累計額合計	49	65
新株予約権	55	72
非支配株主持分	29	27
純資産合計	11,528	11,810
負債純資産合計	21,264	24,802

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	23,653	24,541
売上原価	18,736	19,473
売上総利益	4,916	5,067
販売費及び一般管理費	4,273	4,459
営業利益	642	608
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	11
その他	13	12
営業外収益合計	14	24
営業外費用		
支払利息	7	11
その他	2	2
営業外費用合計	10	14
経常利益	646	618
特別損失		
固定資産除却損	13	6
特別損失合計	13	6
税金等調整前四半期純利益	632	611
法人税、住民税及び事業税	189	179
法人税等調整額	5	12
法人税等合計	194	191
四半期純利益	438	419
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	435	417

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	438	419
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	16
退職給付に係る調整額	2	△0
その他の包括利益合計	△0	15
四半期包括利益	437	435
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	434	433
非支配株主に係る四半期包括利益	2	1



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	632	611
減価償却費	506	536
株式報酬費用	16	25
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	△2
賞与引当金の増減額(△は減少)	3	△42
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△6	△5
受取利息及び受取配当金	△1	△11
支払利息	7	11
支払手数料	0	0
固定資産除却損	13	6
売上債権の増減額(△は増加)	258	△9
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6	△1
仕入債務の増減額(△は減少)	△37	185
未払消費税等の増減額(△は減少)	57	25
その他の資産の増減額(△は増加)	△31	△57
その他の負債の増減額(△は減少)	△122	200
小計	1,288	1,473
利息及び配当金の受取額	1	11
利息の支払額	△7	△11
法人税等の支払額	△76	△189
法人税等の還付額	6	9
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,212</b>	<b>1,294</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△667	△2,633
無形固定資産の取得による支出	△19	△16
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
その他の支出	△3	△2
その他の収入	3	2
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△687</b>	<b>△2,652</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	800	3,402
長期借入金の返済による支出	△881	△408
自己株式の取得による支出	△146	△79
配当金の支払額	△95	△94
非支配株主への配当金の支払額	△4	△3
支払手数料の支払額	△0	△0
その他	0	0
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△328</b>	<b>2,814</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	196	1,457
現金及び現金同等物の期首残高	2,215	1,392
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,411	2,850

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。